俳人協会長野県支部
会報 ながの
第22号

2021年8月1日

発行人　東福寺碧水
編集者　丸山　匡
発行所
俳人協会長野県支部事務局
長野市稲葉39-1
印刷所　鬼灯書籍㈱

2020長野県民芸術祭参加
第22回俳人協会長野県支部総会
及び俳句大会の開催

―新支部長に東福寺碧水氏を選出―

東福寺碧水氏講演風景

コロナ対策も万全
東福寺碧水氏講演会に入場制限満杯の聴講者

世界中に新型コロナウイルスが流行する最中でしたが、できる限りの防疫対策をして、第22回長野県支部総会は令和2年11月29日(日)午前10時から、長野県林業センターで俳人協会会員38名の参加により開催の運びとなりました。

古田紀一支部長から、全会員の長野県支部に対しての日頃の協力に感謝の挨拶があり、金子覗石氏を議長に選出し、本年度の議事に入りました。

平成31・令和1年度の事業報告と令和3年度の事業計画が東福寺碧水事務局長からありました。

平成31・令和1年度の会計報告と令和3年度予算案が玉井玲子会計担当から提示され、永江大心監査委員の監査報告の後、事業報告、事業計画と共に原案通りに承認されました。

総会の最後に、現長野県支部長の古田紀一氏から、支部長職を体調の問題もあり交代したい旨の緊急提案がありました。審議の結果、令和3年度からは長野県支部長に東福寺碧水氏に就いて貰うことが、総会の満場一致で承認されました。

午前11時からは聴講者68名の参加を得て、俳人協会評議員で、俳句誌『ゆめ』主宰の東福寺碧水氏の『小林一茶から長野県俳壇の動き』と題した1時間の講演をしていただきました。

碧水氏の講演内容は、超結社の設立57年目となる長野県俳人協会設立の詳細を、実際に見聞きしてきたことを中心に、それぞれの人物の役割などを、裏話も交えながら詳細に教えていただきました。

また、俳人協会長野県支部が出来た経緯や、県支部を作らざるを得なかった事情や目的を詳しく分かりやすく語っていただき、永年の疑問やわだかまりが氷解したと語る人も多く、県俳壇にとっては心に留め置く講演となりました。

また小林一茶の、何処か腑に落ちない遺産相続問題を、一茶の性格や江戸での暮らし振り、また一茶の故郷・柏原の遺産相続に対する慣習や掟、約束事にまで踏み込み、分かりやすく説き聞かせていただきました。弟や村の人達の一茶を見る目、反対に一茶側から見た弟を見る目やわだかまりに対する謎も解けました。

午後からの俳句大会には募集句に840句、当日句116句が集まり、長野県俳壇の一年を締め括るにふさわしい熱気溢れる大会となりました。

当日句受賞の皆さん

県知事賞（募集句）

闇熱くなるまで祭太鼓打つ　岡谷市　堀川　草芳

県知事賞（当日句）

躓きし畳の縁の寒さかな　長野市　荻原　宏祐

（丸山匡記）

2020長野県民芸術祭参加

第22回 俳人協会長野県支部 俳句大会入選句（募集句）

令和2年11月29日

長野県知事賞
闇熱くなるまで祭太鼓打つ　岡谷市　堀川　草芳

長野県県民芸術祭賞
酒母の神梁より降りて蔵の秋　須坂市　竹内　雪絵

長野県教育委員会賞
折鶴に秋思の息を吹き込めり　茅野市　宮坂　恒子

（公社）俳人協会賞
ゆるやかに刻の過ぎゆく大花野　岡谷市　山田　和子

俳人協会長野県支部長賞
鬼灯を鳴らす昭和の音色もて　岡谷市　瀧川　重子

信濃毎日新聞社賞
青空をころがしてをり芋の露　岡谷市　西村はる美

SBC信越放送賞
鳩吹いて人から少し遠くゐる　小布施町　小林　京子

NBS長野放送賞
アルプスをどかつと置いて林檎挽ぐ　岡谷市　山口　義清

TSBテレビ信州賞
一山を傾け風の秋桜　岡谷市　山田　和子

abn長野朝日放送賞
学僧の白き襷や障子貼る　長野市　東福寺碧水

NHK長野放送局賞
かくれんぼ影のはみ出す麦藁帽　信濃町　杉山　惟

週刊長野新聞社賞
墓石の朱を削りをり鵙日和　高山村　矢野　孝久

長野市民新聞社賞
ガレのランプ灯し時雨の美術館　諏訪市　藤森　和子

長野日報社賞
梅雨穂草水神高く祀りたる　諏訪市　宮澤　薫

南信州新聞社賞
一揆の碑ほむらを挙ぐる曼珠沙華　長野市　丸田　千春

鬼灯書籍賞
村の名の消へる今年の稲を刈る　千曲市　杵渕　晴子

俳人協会長野県支部賞
日捲りの指にはりつく残暑かな　長野市　石井　和子
下駄箱に片減りの靴卒業す　長野市　松澤　佳子
稲架を組む大き夕日を背に負ひて　長野市　玉井　玲子

選者特選句

古田紀一先生特選
酒母の神梁より降りて蔵の秋　須坂市　竹内　雪絵

原与志樹先生特選
しなやかに言ひ寄るごとく花すすき　須坂市　戸田　円三

堀川草芳先生特選
折鶴に秋思の息を吹き込めり　茅野市　宮坂　恒子

東福寺碧水先生特選
菊人形踏ん張る足の大きさよ　長野市　平井　安隆

藤森すみれ先生特選
酒母の神梁より降りて蔵の秋　須坂市　竹内　雪絵

金子覗石先生特選
一山を傾け風の秋桜　岡谷市　山田　和子

宮澤　薫先生特選
受験子の灯のくわうくわうと二十五時　長野市　玉井　玲子

神田北童先生特選
ゆるやかに刻の過ぎゆく大花野　岡谷市　山田　和子

山田和子先生特選
秋燕水禍の街を飛び立ちぬ　長野市　猪瀬　武邦

矢﨑すみ子先生特選
天害を抉り優しく林檎剥く　岡谷市　山口　義清

倉科繁登先生特選
億年の海へと還る落し水　長野市　玉井　玲子

田中三二良先生特選
落椿全きままに掃かれけり　長野市　丸田　千春

戸田円三先生特選
かくれんぼしたき森なり木の実降る　岡谷市　山田　和子

永江大心先生特選
あやまちをくり返しさう原爆忌　長野市　本多　独川

林　悠司先生特選
長き夜に読み耽るかな「夜明け前」　長野市　安藤　勝之

玉井玲子先生特選
白泉の廊下の奥に冬来る　須坂市　戸田　円三

藤森和子先生特選
咲くときの花びらに波桜漬　諏訪市　矢﨑すみ子

笠原ちず子先生特選
薪風呂の煙ほのぼの秋の暮　岡谷市　宮坂　初子

齊藤都子先生特選
菊の性宥めてほめて菊師かな　岡谷市　藤江　光

大井さち子先生特選
やはらかな百歳の手よ十三夜　岡谷市　西村はる美

西村はる美先生特選
萩の風袂に収め躑躅　茅野市　柴田ふさこ

片桐嶂泉先生特選
抱きおこす母の軽さや星月夜　飯田市　窪田　政子

島田たゞ緒先生特選
廃校の南京錠や小鳥来る　長野市　東福寺碧水

丸山　匡先生特選
裸婦像の足首太く冬に入る　長野市　徳竹三三男

第22回 俳人協会長野県支部 俳句大会入選句（当日句）

於　長野県林業センター
令和2年11月29日

長野県知事賞
躓きし畳の縁の寒さかな　長野市　荻原　宏祐

長野県県民芸術祭賞
のみ握る女大工や冬ぬくし　長野市　西方　来人

長野県教育委員会賞
諍ひはすぐに忘れて根深汁　長野市　齊藤　都子

（公社）俳人協会賞
手秤に海鼠を選ぶ女かな　長野市　荻原　宏祐

俳人協会長野県支部長賞
寒き夜のほろと崩るる砂糖菓子　長野市　玉井　玲子

信濃毎日新聞社賞
空席に冬日を乗せし路線バス　長野市　安藤　勝之

SBC信越放送賞
大根の掛かる軒端の雨宿り　長野市　東福寺碧水

NHK長野放送局賞
無口なる父の一喝唐辛子　千曲市　青木く美子

鬼灯書籍賞
おでん屋の色紙に車寅次郎　長野市　山上　正視

俳人協会長野県支部賞
冬の蜘蛛光の渦となりにけり　長野市　丸山　匡
石蕗や今なら解る母の愚痴　千曲市　杵渕　晴子
錆落とす遺品の手斧初時雨　長野市　丸山　匡

選者特選句

林あき彦先生選
のみ握る女大工や冬ぬくし　長野市　西方　来人

篠原捷四先生選
諍ひはすぐに忘れて根深汁　長野市　齊藤　都子

石田経治先生選
鳥装のシャーマンに野の枯れ渡る　坂城町　大井さち子

青木く美子先生選
躓きし畳の縁の寒さかな　長野市　荻原　宏祐

小林京子先生選
カトレアの柩の窓を閉めにけり　高山村　高野　悠子

山上正視先生選
手秤に海鼠を選ぶ女かな　長野市　荻原　宏祐

滝澤芳郎先生選
寒き夜のほろと崩るる砂糖菓子　長野市　玉井　玲子

高野悠子先生選
七人の小人現れさう森小春　岡谷市　西村はる美

長野県県民芸術祭2020参加事業
俳人協会長野県支部

第23回俳句大会及び講演会のご案内

俳人協会長野県支部の第23回俳句大会を安心・安全に留意した感染予防対策をして左記により実施いたします。当日は（公社）俳人協会から講師として評議員の井越芳子氏（「青山」同人）に来ていただけることになりました。多くの皆様のご来場をお待ちしています。参加や投句に対する資格制限などは一切ありません。どなたでも自由にご参加ください。また入会希望の方は会場で受け付けています（入会金無料）。**※マスクを着用してください**（令和3年6月の状況下での判断です）。

記

●日　時　令和3年11月28日（日）　総　会　午前10時～
講　演　会　午前11時～
俳句大会　午後12時50分～

●場　所　長野市 長野県林業センター（長野市岡田町30－16）
●講　演　講師　井越　芳子　氏　演題「（未定）」
●主　催　俳人協会長野県支部
●共　催　長野県、長野県教育委員会、（公社）俳人協会
●後　援　信濃毎日新聞社、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送、NHK長野放送局、週刊長野新聞社、長野市民新聞社、長野日報社、南信州新聞社、鬼灯書籍（順不同）

●募集句　**雑詠3句1組（未発表作品、何組でも可）**
★投句方法　所定の投句用紙（または、便箋、原稿用紙などでも可）
※所定の用紙以外の人は、末尾に郵便番号・住所・氏名（俳号）・電話番号を記入、俳句大会、講演会、懇親会への出席の有無をお書きください。
（※参加や投句の資格制限は一切無し。）
★投句料　**3句1組　1000円　※何組でも可**
（切手不可、郵便局の定額小為替が便利）
※投句料無きものは無効
★★投句締切　**令和3年10月20日**（当日消印有効）
★投句先　〒380－0911　長野市稲葉39－1
東福寺碧水 方　俳人協会長野県支部募集句係
（☎026－226－2845）
●当日句　**2句持ち寄り**（冬季に限る）**※午前11時15分　当日句締切り**

役員会開催

新型コロナウイルスの新種の蔓延などに伴う状況の変化により、支部役員の皆様に、役員会にお集まりいただくこと自体、5月・6月は、コロナ感染リスクが高い状況になっています。また、高齢者の多い役員会ということや、コロナウイルスのワクチン接種が終わっていない人も居られる関係もあり、役員の皆様にお集まりいただくことが今のところ、安心・安全の観点から不可能な状態です。

俳人協会長野県支部では、5月17日(月)に、もんぜんぷら座会議室で、東福寺碧水会長、藤森すみれ副会長、金子覗石副会長、玉井玲子事務局長、丸山匡会計、村田秀子編集係の6人で役員会を開催致しました。その結果、行事に関してはすべて例年通りに行うということになりました。

また、先に令和3年・4年度の役員就任に関しての意向は、既に令和3年2月14日付けの新体制の確認についての意向と役員の承諾及び拒否についてお聞きしてありますので、承諾いただいた皆様には引き続き（公社）俳人協会長野県支部役員としてよろしくお願いいたします。

○こうしたアンケートの結果、役職で変更が出ましたのでお知らせいたします（変更分だけ）。

・会　　計　村田秀子
・編　　集　丸山　匡
・会計監事　山上正視

○協議内容については次のとおり。

◎2021長野県県民芸術祭参加

第23回俳人協会長野県支部俳句大会及び講演会を、今年の11月28日(日)に長野市の長野県林業センターで開くこととした。

○講師については、（公社）俳人協会の方からのご紹介で、（公社）俳人協会評議員・井越芳子様（「青山」同人）に来ていただくことになりました。

◎第16回俳句1日体験の実施

今年度も長野市では9月18日(土)に、もんぜんぷら座の3階会議室で実施することとしました。

◎会員の増強

会員の老齢化が目立つので、人材確保のためにも、支部会員を増やすための努力を各会員にお願いすることとしました。

◎長野県支部後援・協賛俳句大会

○令和3年6月24日(木)河合曾良忌俳句大会の後援。

○令和3年11月19日(金)一茶忌全国俳句大会の協賛を決定。

◎長野県支部として、支部のために進んで協力をいただいている人の（公社）俳人協会への推薦

（長野県支部からは、今までに2名を会員に推薦）。

◎昨年同様に、小・中学、高校、大学生に対する俳句普及に対する模索

「郷土の俳人」栗生　純夫②

東福寺碧水

十代半ば、家業に従事する傍ら俳句の道を志し、小諸市出身の俳人・※臼田亜浪（俳誌「石楠」主宰）と師弟の関係を結びました。

昭和8年11月19日『一茶百八年忌』を、栗生純夫を中心に「北信石楠会」が主催し、須坂市の勝善寺に45名を集めて執り行っています。

1946年（昭和21年）1月、自ら主宰する俳誌『科野』を創刊します。1961年（昭和36年）1月17日、56歳で没するまで通巻179号を数え、信州俳壇の中心的な役割を担っていました。

同時に栗生純夫は、生涯をかけて小林一茶の研究に打ち込みました。俳句を始めたのも、「一茶の作風に引かれたから」と自ら語っています。

純夫は育った北信濃の風土を、自らの生き方と作風の基底に据え続けた人です。

また、1946年（昭和21年）、11月17日、須坂町の勝善寺で『一茶百二十年祭』を執行しています。本堂で井上演了住職による法要を営み、その後俳人200名で句会を開いています。

正面に、栗生純夫と小林重信（一茶子孫）が座り、青木敏彦の挨拶で開会。次第は、

1、松川村二氏による紙芝居『一茶』
2、栗生純夫講演（一茶評価の変遷）
3、高津才次郎講演（一茶の容貌、仮名遣い、女性について）
4、俳句互選の結果披講
5、賞品の授与
6、閉会の辞（青木俊彦）

純夫は、この年の11月19日に、柏原村で行われた『一茶百二十年忌記念会』に出席し、「一茶に就て」と題して講演を行っています。

この後、昭和32年に病が悪化して「一茶忌俳句大会」を欠席するまで、毎年出席し、挨拶や講演を行っています。しかし翌年、昭和33・34年には病を押して出席した姿に、一茶研究に打ち込んだ男の一念を感じます。

1951年（昭和26年）6月24日、臥竜山公会堂で全信州俳句大会を開催しました。全県から約800句の詠草が寄せられています。当時としては、栗生の存在抜きには考えられない事柄です。

俳句誌『科野』は、最盛期には2000部を発行していました。科野の会員自体は、最大でも500～600人程度と聞いています。この部数は、栗生純夫の不定期に発表される『一茶研究』を読みたくて、全国から申し込みが来たためと言われています。

そのため、同人制をとらなかった『科野』の財政は逼迫し、財政的には大変だったようです。

編集後記

○昨年は俳句大会を万全な体制で開催しましたが、大会後2週間はとても心配しました。

○今年はワクチン接種で昨年よりは安全・安心し俳句大会が開催出来るように祈ります。（匡）